

2016年2月期 第2四半期

決算説明会資料

2015年10月9日

株式会社メディアドゥ
東証マザーズ 3678
<http://mediado.jp/>



1 ビジネスモデル / ミッション

2 第2四半期 ハイライト

3 第2四半期 レビュー

4 電子書籍事業の進捗状況

5 今後の成長戦略



1 ビジネスモデル / ミッション

2 第2四半期 ハイライト

3 第2四半期 レビュー

4 電子書籍事業の進捗状況

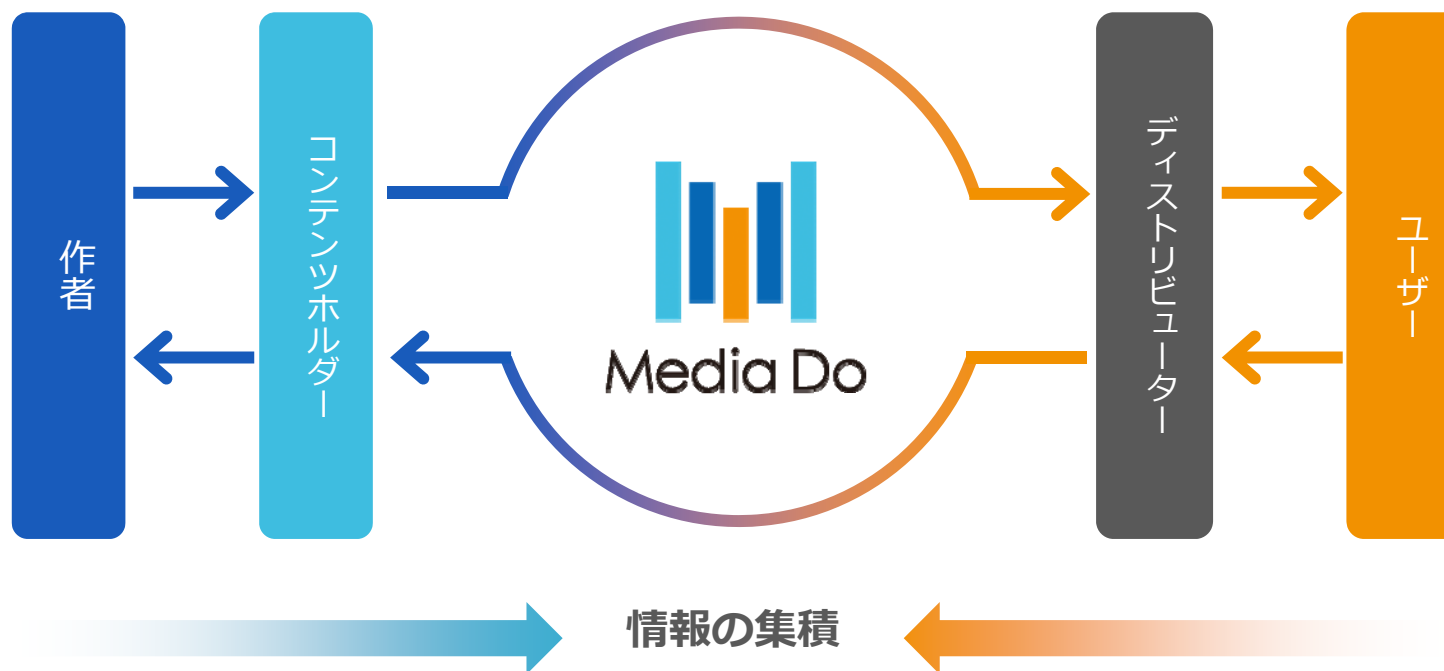
5 今後の成長戦略



事業モデル

当社の事業モデルは、システムを活用した「著作物のデジタル流通事業」です。電子書籍を中心として、音楽、映像、ゲーム等の配信事業を推進。

著作物のデジタル流通事業



ミッション

ひとつでも多くのコンテンツを、
ひとりでも多くの人に届けること。

私たちメディアドゥは、著作物を公正利用のもと、私たちの力で出来る限り広く頒布し著作者に収益を還元するという

“著作物の健全なる創造サイクルの実現”

を事業理念と掲げ、この日本における文化の発展、及び豊かな社会づくりに貢献したいと考えています。



著作権法 第一章 総則 第一節 通則 第一条 この法律は、著作物並びに実演、レコード、放送及び有線放送に関し著作者の権利及びこれに隣接する権利を定め、これらの文化的所産の公正な利用に留意しつつ、著作者等の権利の保護を図り、もつて文化の発展に寄与することを目的とする。



1 ビジネスモデル / ミッション

2 第2四半期 ハイライト

3 第2四半期 レビュー

4 電子書籍事業の進捗状況

5 今後の成長戦略



第2四半期のハイライト

電子書籍事業が業績拡大、2Qも引き続き前年同期比は増収増益。

第2四半期

2015年6月～2015年8月

売上高 : **2,820百万円** (前年同期比 149.4%)

→ **電子書籍売上** : **2,685百万円** (前年同期比 163.4% 売上構成比 95.2%)

営業利益 : **152百万円** (前年同期比 172.0%)

第2四半期

(累計)

2015年3月～2015年8月

売上高 : **5,379百万円** (前年同期比 148.5%)

→ **電子書籍売上** : **5,062百万円** (前年同期比 159.9% 売上構成比 94.1%)

営業利益 : **275百万円** (前年同期比 170.8%)



第2四半期のハイライト

トピックス 第1四半期

- 3月 • フジテレビオンデマンドへ電子書籍コンテンツの提供開始
- 4月 • 国内での電子図書館サービスをOverDriveとの提携により本格的にスタート
- 5月 • タテヨコ自在読み機能「ユニバーサルフリック」（特許出願済）を搭載したビューアアプリ「MD Viewer」を提供開始

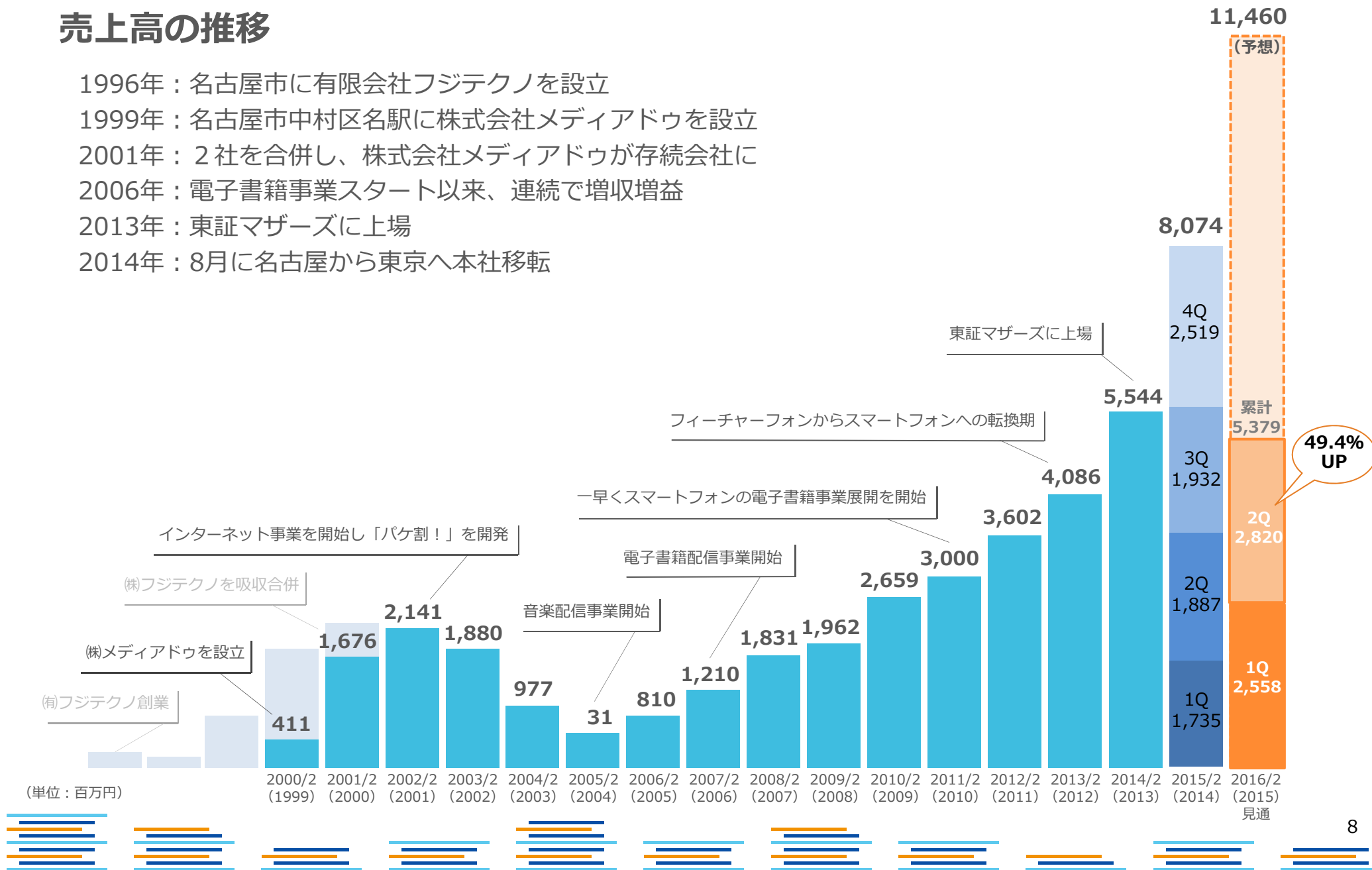
トピックス 第2四半期

- 6月 • 韓国の大手漫画ポータルサイト「Mr. Blue」に日本のマンガコンテンツを提供開始
 - 海外での講談社作品の電子配信業務を受託
 - 情報キュレーションアプリ「グノシー」上での「グノシーマンガ」に電子書籍コンテンツを提供
 - OverDriveの電子図書館システムを国内で初めて公共図書館（茨城県龍ケ崎市立中央図書館）に提供
- 7月 • 第19回 国際電子出版EXPO出展 OverDrive・楽天とトークセッションを実施
 - Amazon.co.jpの「プリント・オン・デマンド（POD）」向けにコミックの専属取次契約を締結
- 8月 • OverDrive導入の国内電子図書館向けに 講談社作品の電子書籍を提供開始
 - 大和リビングマネジメントと連携し1日30分電子書籍が読み放題の「D-room Books」を提供開始
 - インターネット広告を一元配信管理可能なワンタグソリューション「Trans-AD」の提供を開始



売上高の推移

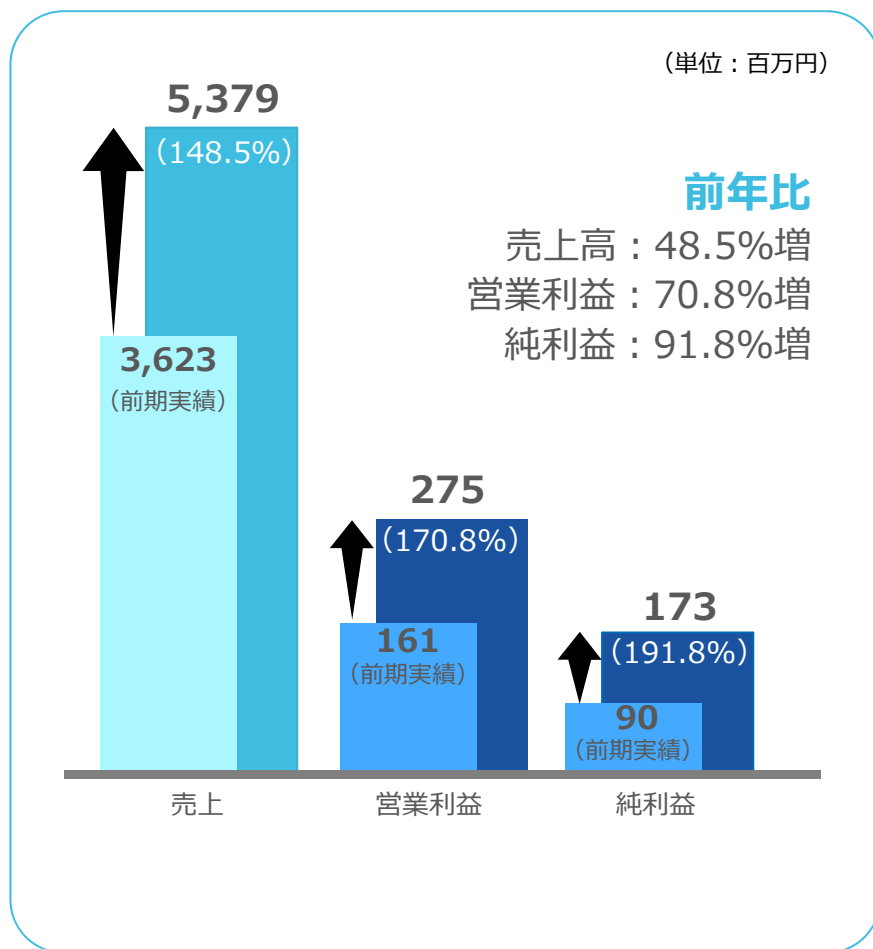
- 1996年：名古屋市に有限会社フジテクノを設立
- 1999年：名古屋市中村区名駅に株式会社メディアドゥを設立
- 2001年：2社を合併し、株式会社メディアドゥが存続会社に
- 2006年：電子書籍事業スタート以来、連続で増収増益
- 2013年：東証マザーズに上場
- 2014年：8月に名古屋から東京へ本社移転



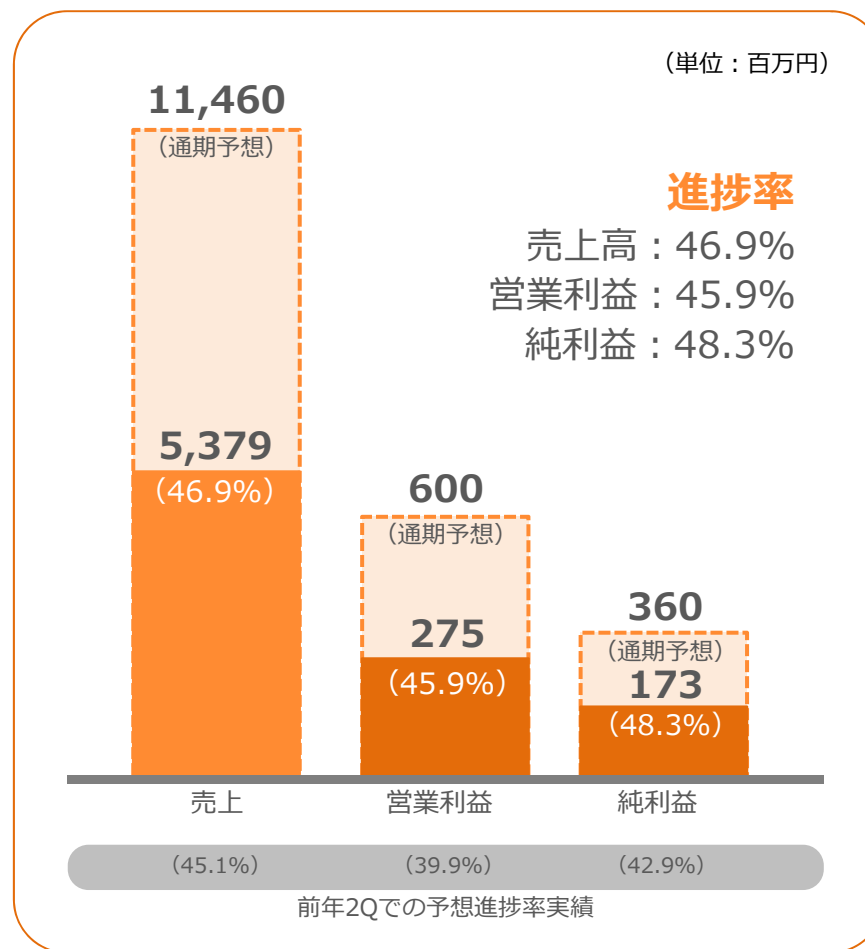
2016年2月期 進捗状況

2016年2月期 1Qに引き続き、2Qも前年同期比で増収増益 業績予想の進捗率も概ね順調。

前年同期比較 (第2四半期累計)



通期業績予想比較



配当について

当期の期末配当について、第2四半期までの業績及び今後の経営環境、将来のための成長投資等を総合的に判断し、これまでの配当方針及び配当予想を下記のように修正。

今後目標とする配当性向 **20% 以上**

平成28年2月期 期末配当予想 **7 円 20 銭**

※詳細は平成27年10月8日発表の「配当方針の変更及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご確認ください。



1 ビジネスモデル / ミッション

2 第2四半期 ハイライト

3 第2四半期 レビュー

4 電子書籍事業の進捗状況

5 今後の成長戦略



第2四半期実績 (P/L)

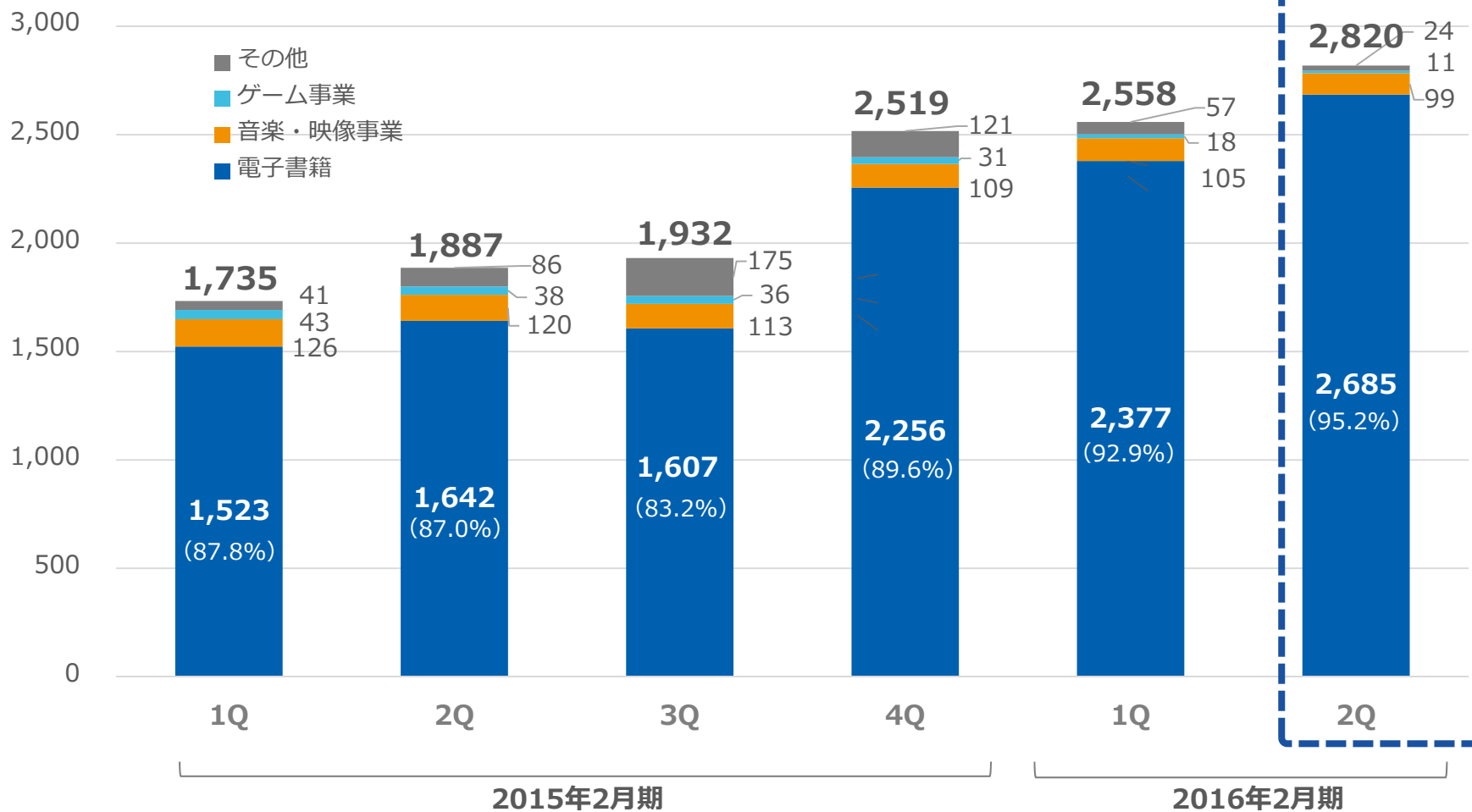
(単位：百万円)	2015年2月期 (第2四半期累計)		2016年2月期 (第2四半期累計)			2016年2月期 (通期)	
	実績	構成比 (売上対比)	実績	構成比 (売上対比)	前年同期比	通期予想	進捗率
売上高	3,623	100.0%	5,379	100.0%	148.5%	11,460	46.9%
電子書籍事業	3,166	87.4%	5,062	94.1%	159.9%	—	—
音楽・映像事業	246	6.8%	204	3.8%	82.9%	—	—
ゲーム事業	81	2.3%	29	0.6%	36.5%	—	—
その他	127	3.5%	82	1.5%	64.2%	—	—
営業利益	161	4.4%	275	5.1%	170.8%	600	45.9%
経常利益	161	4.4%	275	5.1%	171.2%	600	46.0%
当期純利益	90	2.5%	173	3.2%	191.8%	360	48.3%

第2四半期実績 (B/S)

(単位：百万円)	2015年2月期 (第2四半期)	2016年2月期 (第2四半期)	前年同期差分 (金額ベース)	主たる変動要因、他
流動資産	3,003	4,561	1,557	
現金及び預金	1,512	2,209	697	事業収益の増加、ストックオプション行使
売掛金	1,438	2,304	865	売上増に連動
固定資産	372	466	94	
ソフトウェア (ソフトウェア仮勘定を含む)	98	120	22	
資産合計	3,375	5,027	1,652	
流動負債	1,688	2,964	1,275	
買掛金	1,388	2,678	1,289	売上増に連動
短期借入金 (1年内返済予定の長期借入金を含む)	17	-	△17	長期借入の解消
固定負債合計	9	9	0	
負債合計	1,697	2,973	1,275	
純資産の合計	1,678	2,054	376	利益剰余金の増加、ストックオプション行使等
負債・純資産合計	3,375	5,027	1,652	

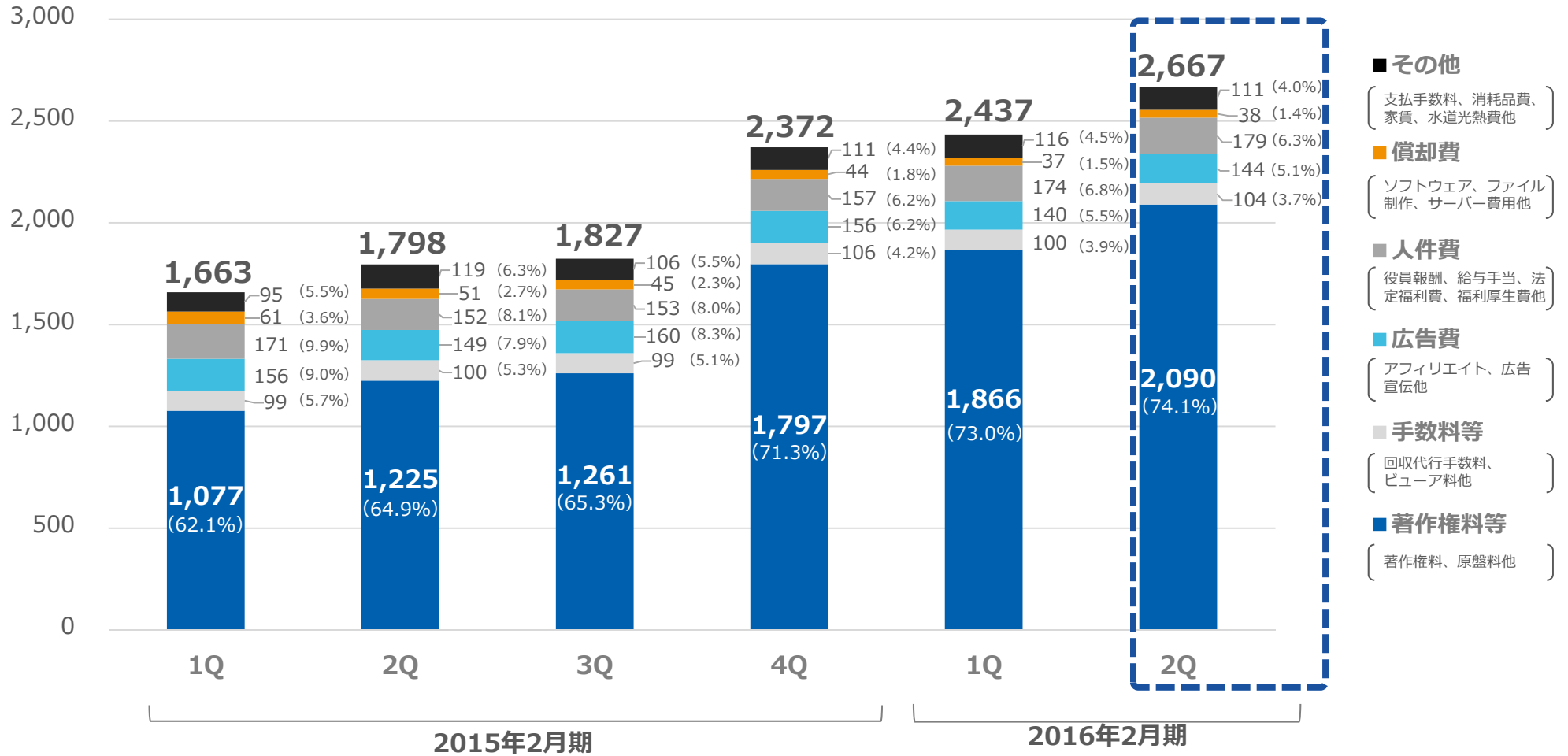
事業別 四半期売上推移

(単位：百万円)

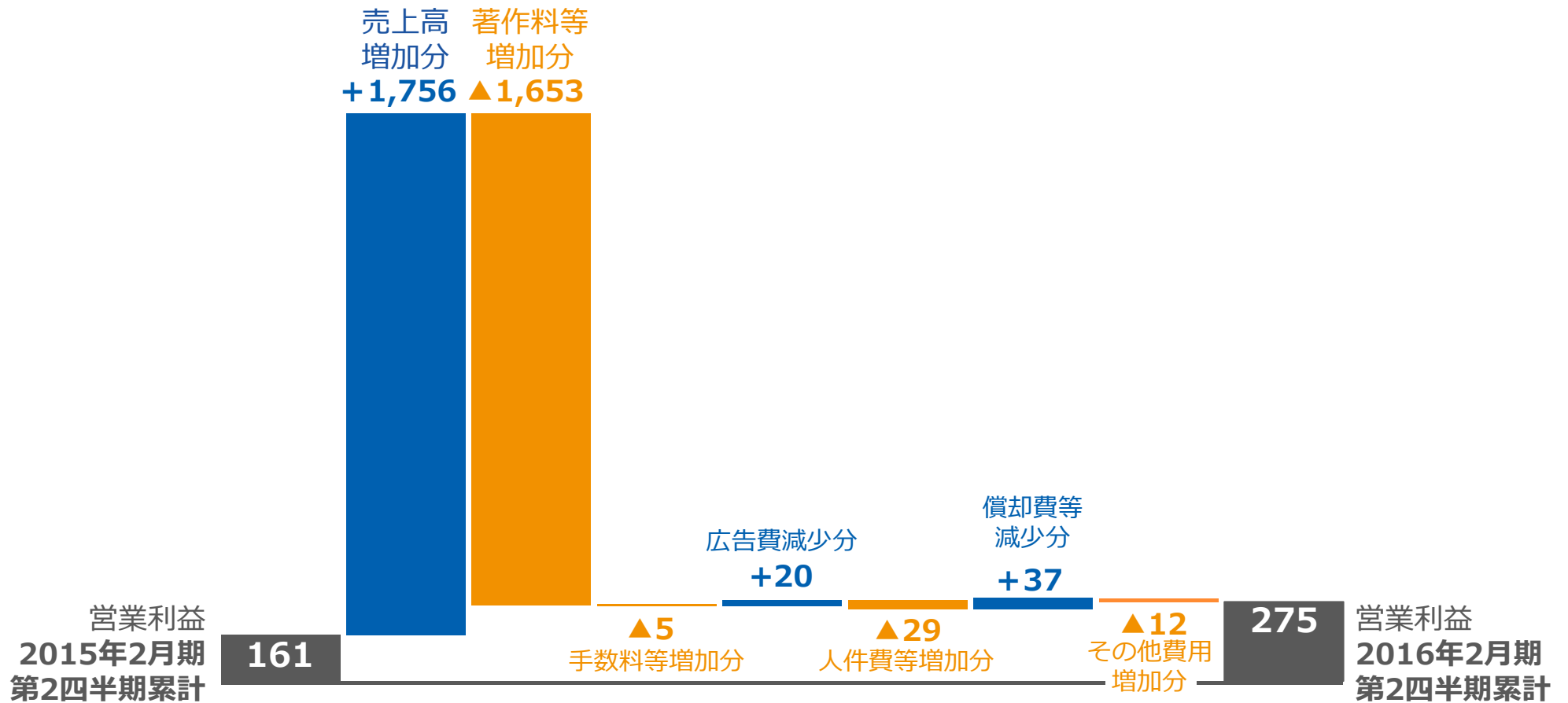


四半期コスト内訳の推移

(単位：百万円)



営業利益の変動要因



(単位：百万円)



2016年2月期 第2四半期詳細

(単位：百万円)	2015年2月期								2016年2月期			
	1Q		2Q		3Q		4Q		1Q		2Q	
売上高	1,735		1,887		1,932		2,519		2,558		2,820	
電子書籍事業	1,523	87.8%	1,642	87.0%	1,607	83.1%	2,256	89.6%	2,377	92.9%	2,685	95.2%
音楽・映像事業	126	7.3%	120	6.4%	113	5.9%	109	4.3%	105	4.1%	99	3.5%
ゲーム事業	43	2.5%	38	2.0%	36	1.9%	31	1.2%	18	0.7%	11	0.4%
その他	41	2.4%	86	4.6%	175	9.1%	121	4.9%	57	2.3%	24	0.9%
売上原価、販売管理費	1,663		1,798		1,827		2,372		2,437		2,667	
著作権料等	1,077	62.1%	1,225	64.9%	1,261	65.3%	1,797	71.3%	1,866	73.0%	2,090	74.1%
手数料等	99	5.7%	100	5.3%	99	5.1%	106	4.2%	100	3.9%	104	3.7%
広告宣伝費	156	9.0%	149	7.9%	160	8.3%	156	6.2%	140	5.5%	144	5.1%
人件費等	171	9.9%	152	8.1%	153	8.0%	157	6.2%	174	6.8%	179	6.3%
償却費等	61	3.6%	51	2.7%	45	2.3%	44	1.8%	37	1.5%	38	1.4%
その他	95	5.5%	119	6.3%	106	5.5%	111	4.4%	116	4.5%	111	4.0%
営業利益	72		88		105		146		122		152	
経常利益	72		88		105		146		122		153	
当期純利益	38		51		61		88		75		97	

※ %は売上対比



1 ビジネスモデル / ミッション

2 第2四半期 ハイライト

3 第2四半期 レビュー

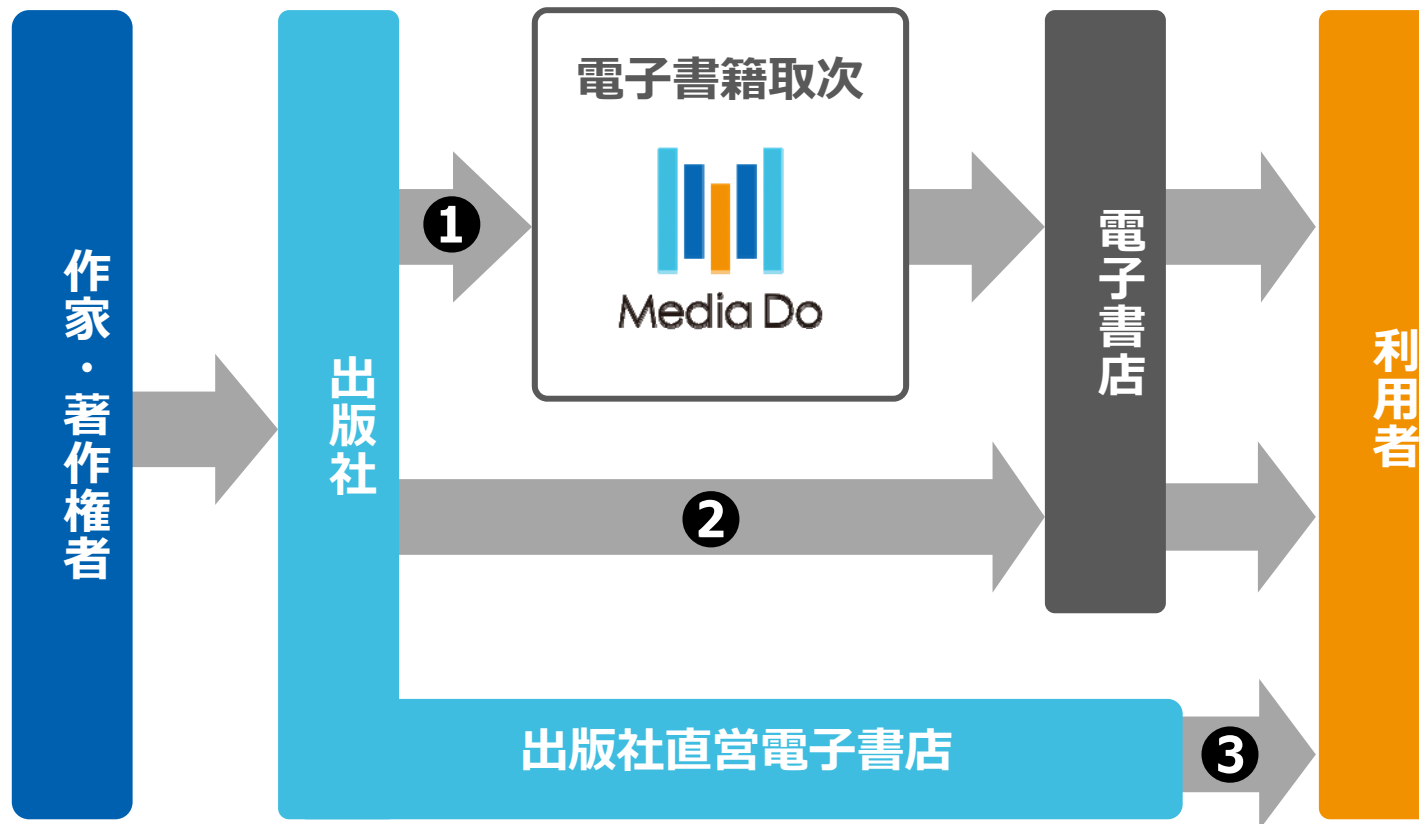
4 電子書籍事業の進捗状況

5 今後の成長戦略



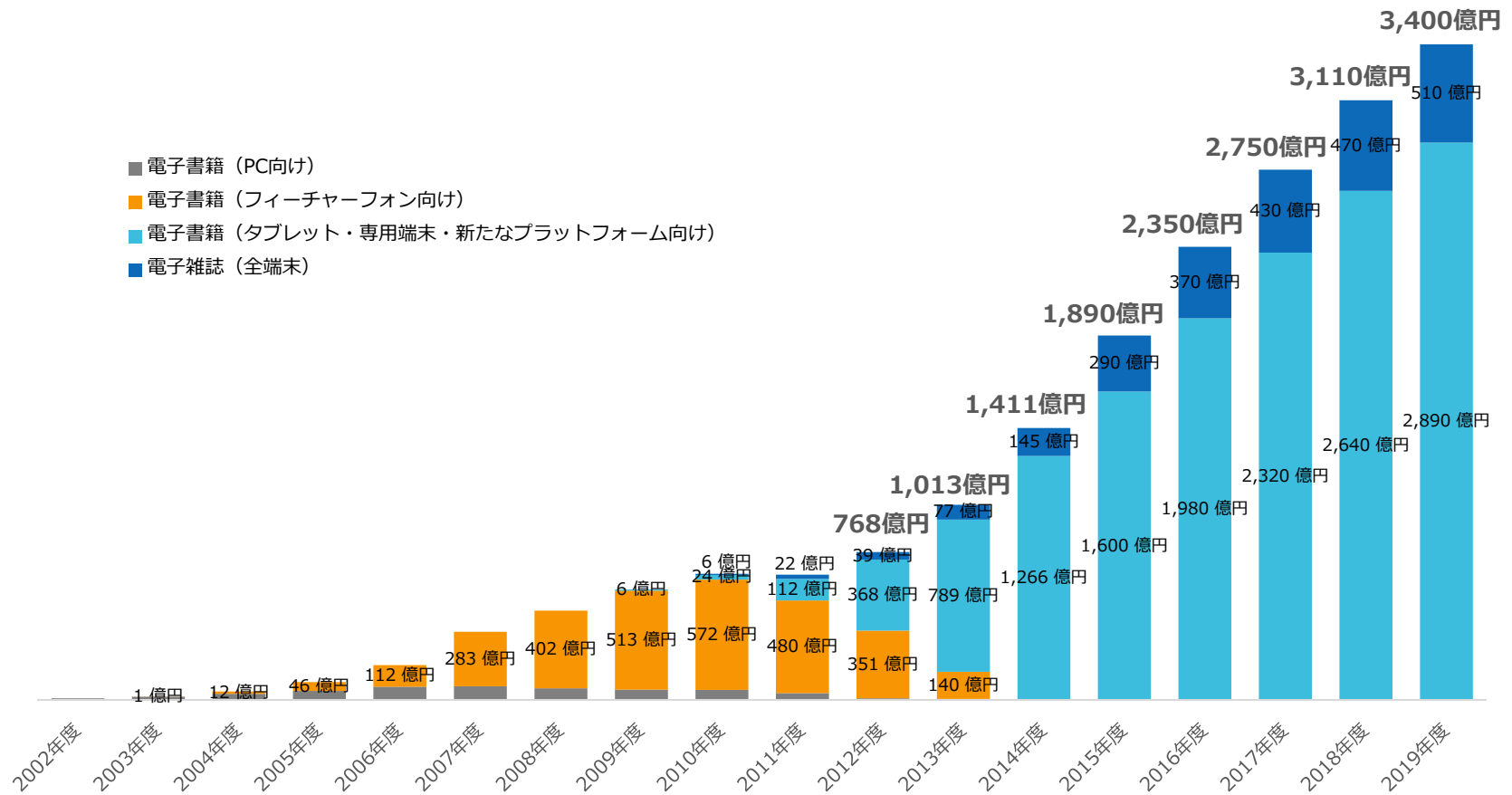
当社の事業ポジション

「電子書籍取次」は、ニーズが高まってきた2006年頃にスタート。市場拡大とともに、出版社の煩雑な業務の担い手として定着。その後、取次の利用が主流となり流通シェアは年々上昇。



電子出版市場

2014年度の電子書籍市場規模は前年比35%増の1,266億円。2019年度の電子書籍と電子雑誌を合わせた電子出版市場は3,400億円規模へ成長と予測。

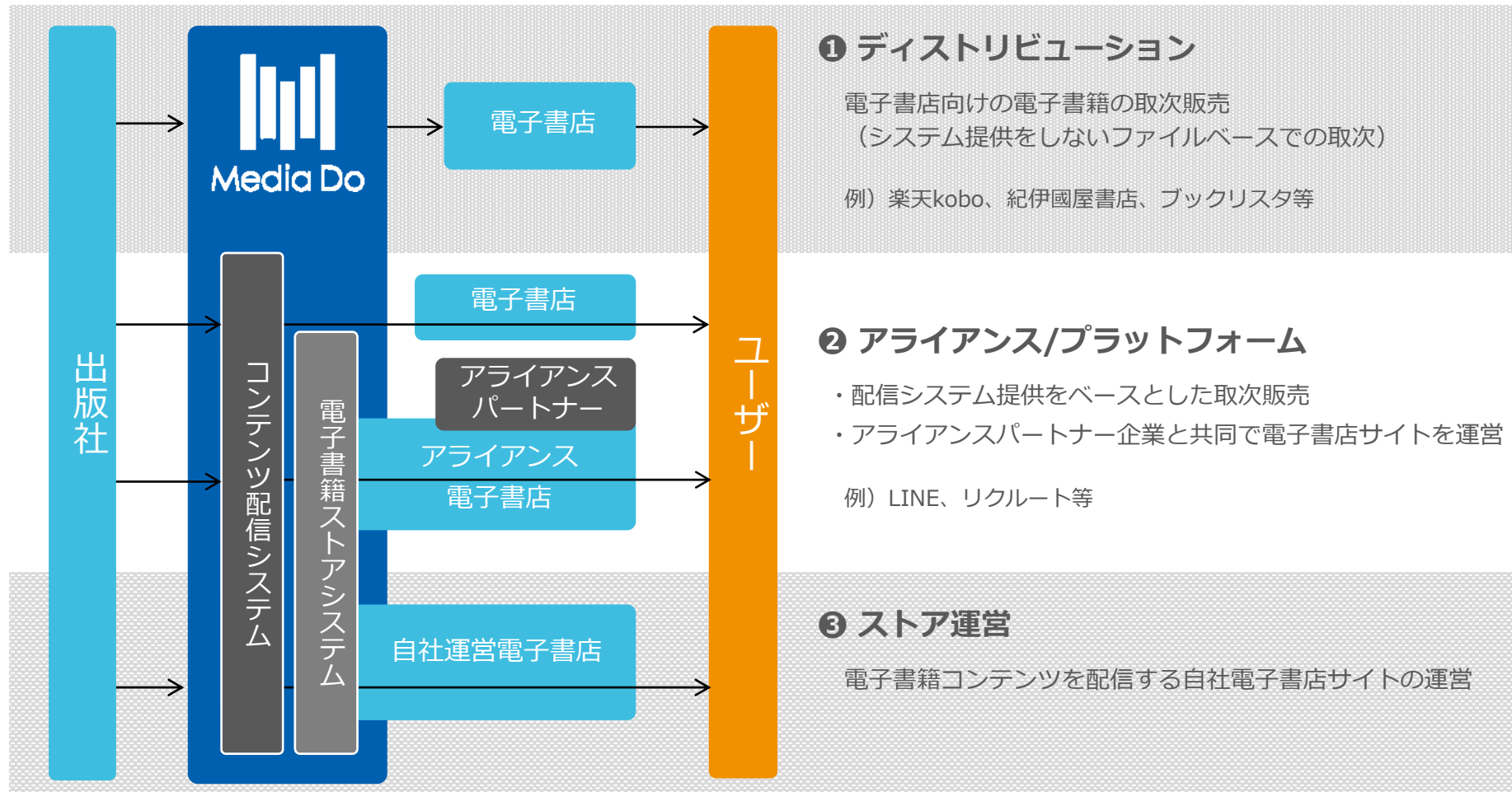


出所：インプレス総合研究所「電子書籍ビジネス調査報告書2015」



サービス形態

当社の電子書籍事業におけるサービス形態については、以下のようになっている。



サービス形態別売上推移

(単位：百万円)	2015年2月期				2016年2月期							
	1Q		2Q		3Q		4Q		1Q		2Q	
電子書籍事業売上	1,523		1,642		1,607		2,256		2,377		2,685	
①ディストリビューション	443	29.1%	432	26.3%	386	24.0%	898	39.8%	959	40.4%	1,111	41.4%
②アライアンス/プラットフォーム	723	47.5%	868	52.9%	886	55.2%	1,024	45.4%	1,084	45.6%	1,227	45.7%
③ストア運営	356	23.4%	341	20.8%	334	20.8%	333	14.8%	333	14.0%	346	12.9%

※ %は電子書籍事業売上を100とした場合の構成比

① ディストリビューション

- 1Qに引き続き2Qにおいても売上増加

② アライアンス/プラットフォーム

- LINE マンガが続伸。新規のCPの増加も寄与

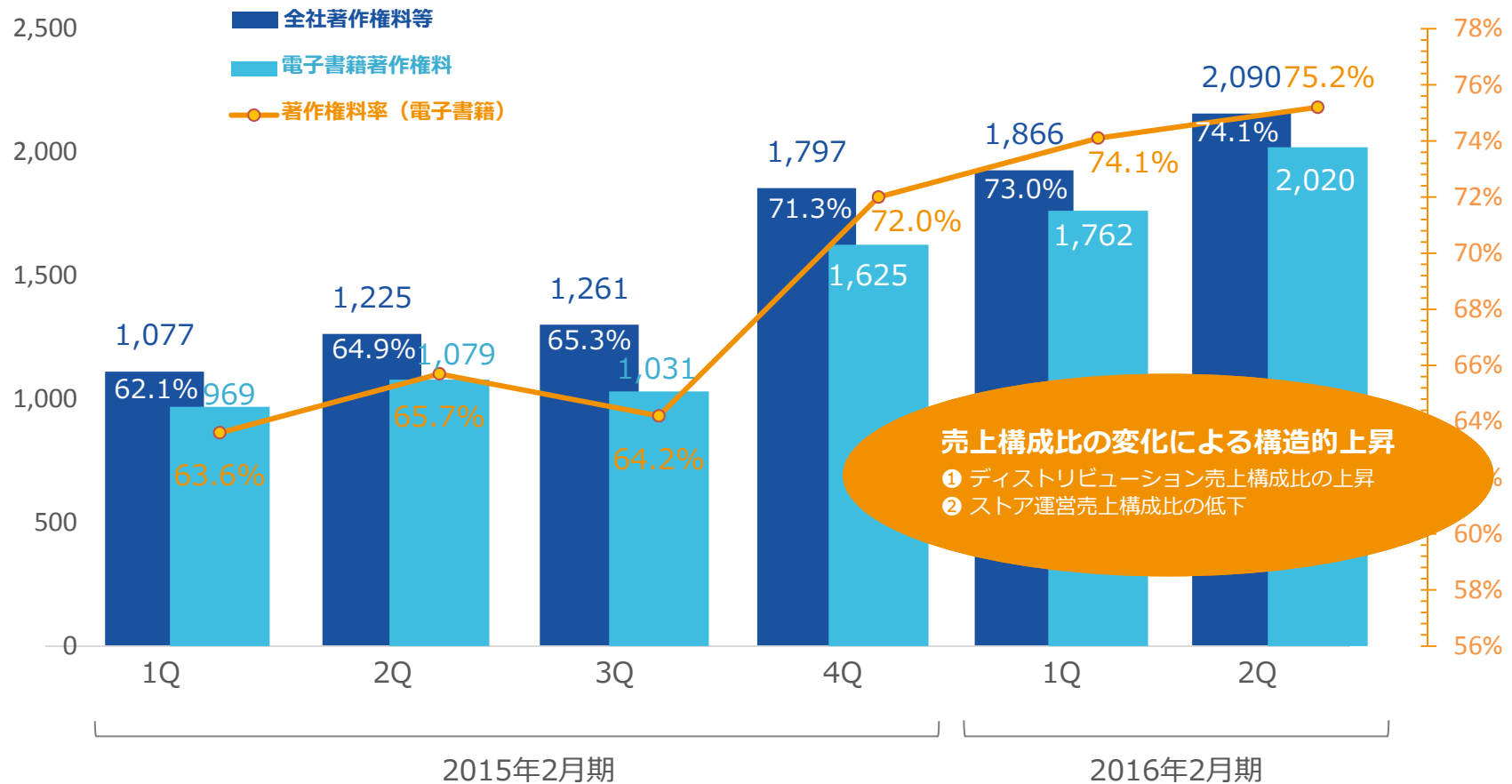
③ ストア運営

- 1Qの売上水準を維持



電子書籍著作料率の推移

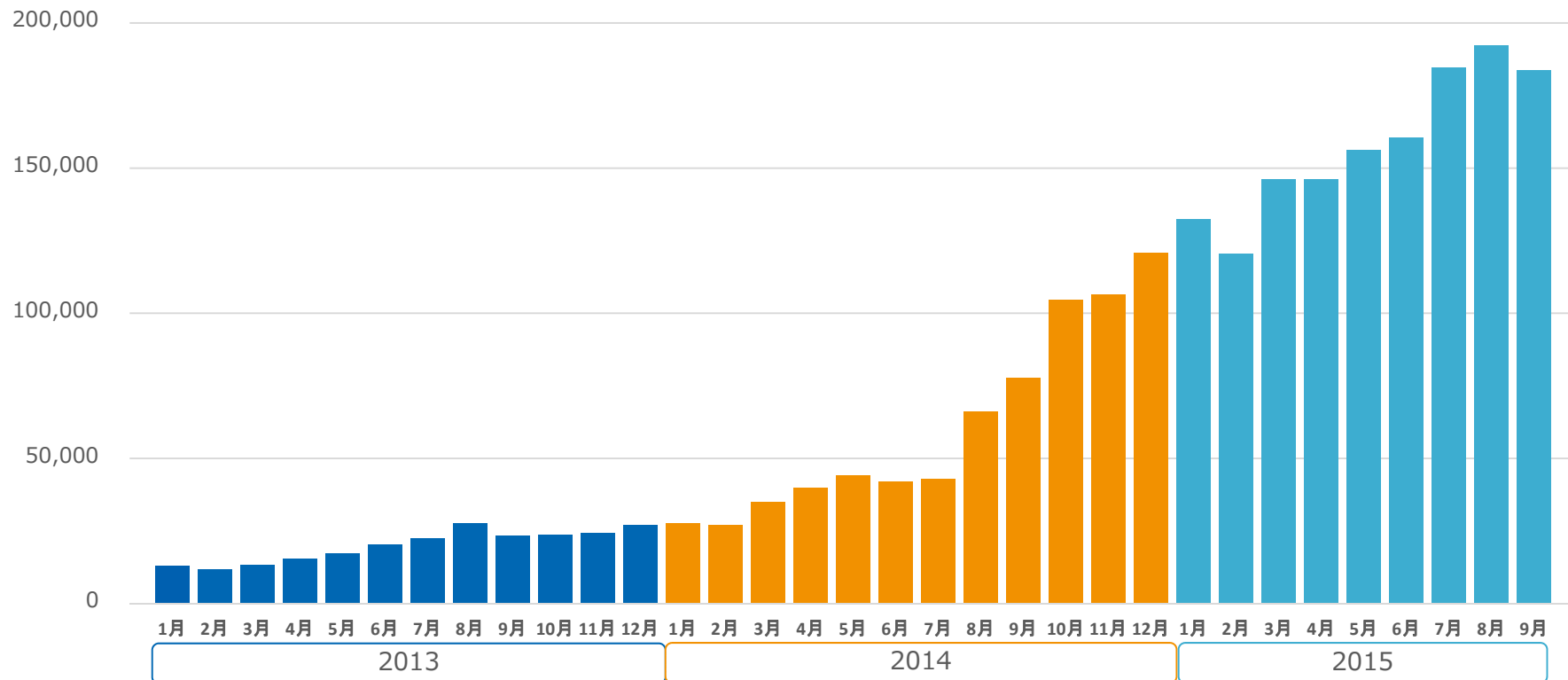
ディストリビューションによる取次先増加に伴い、著作料も増加。あわせて、売上に占める著作料率の割合も増加。



ダウンロード（DL）数の推移

「md-dc」における、電子書籍コンテンツのダウンロード数推移（サンプルDLも含む）。

（単位：千DL）



※ 上記数値は当社配信サーバー「md-dc」におけるDL数値で、同一購入コンテンツの複数の端末へのダウンロードや端末から削除後の再ダウンロード数は含みません。

1 ビジネスモデル / ミッション

2 第2四半期 ハイライト

3 第2四半期 レビュー

4 電子書籍事業の進捗状況

5 今後の成長戦略



成長戦略の基本方針

メディアドゥの3つの事業拡張の方向性。

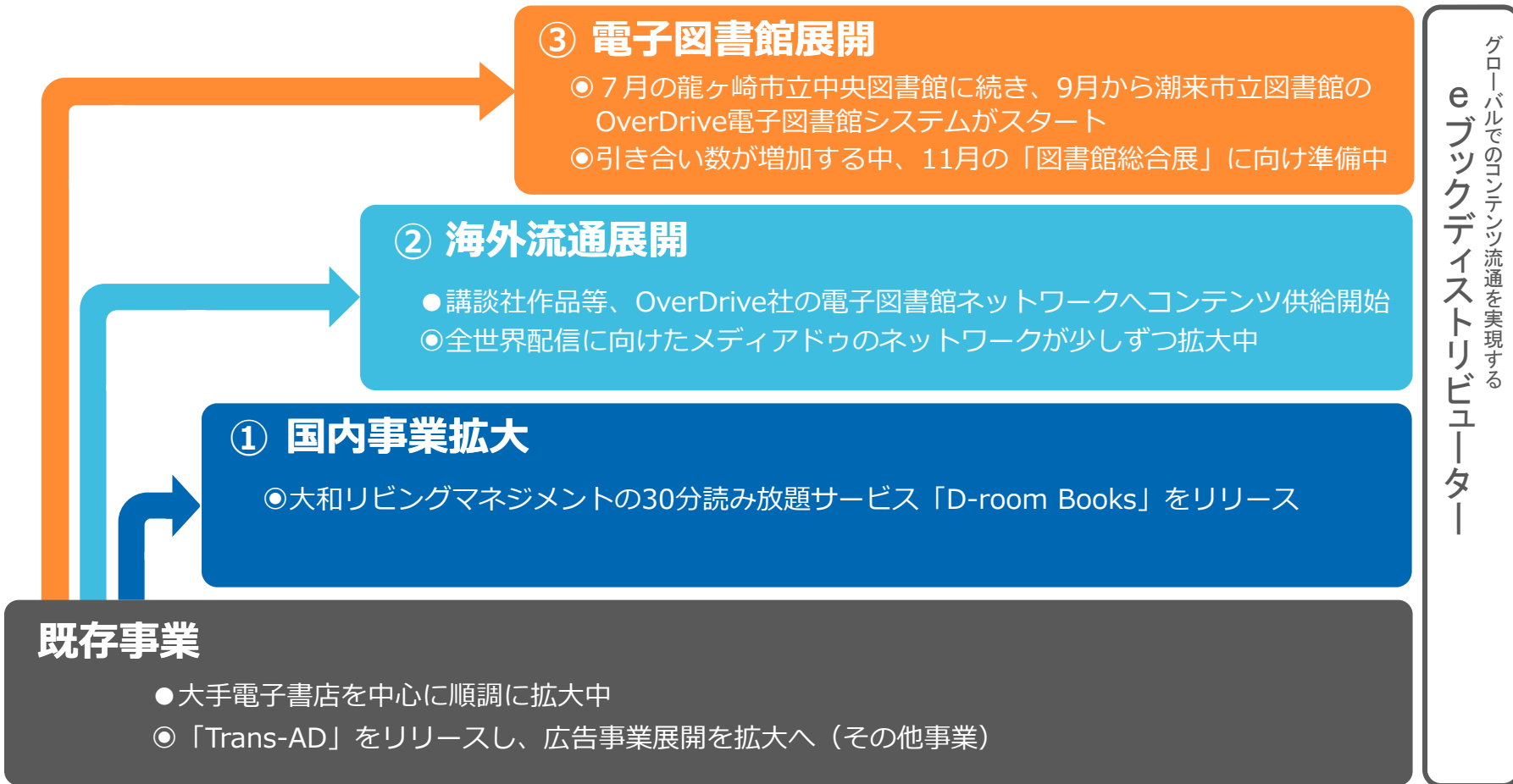


ひとつでも多くのコンテンツをひとりでも多くの人に届けること



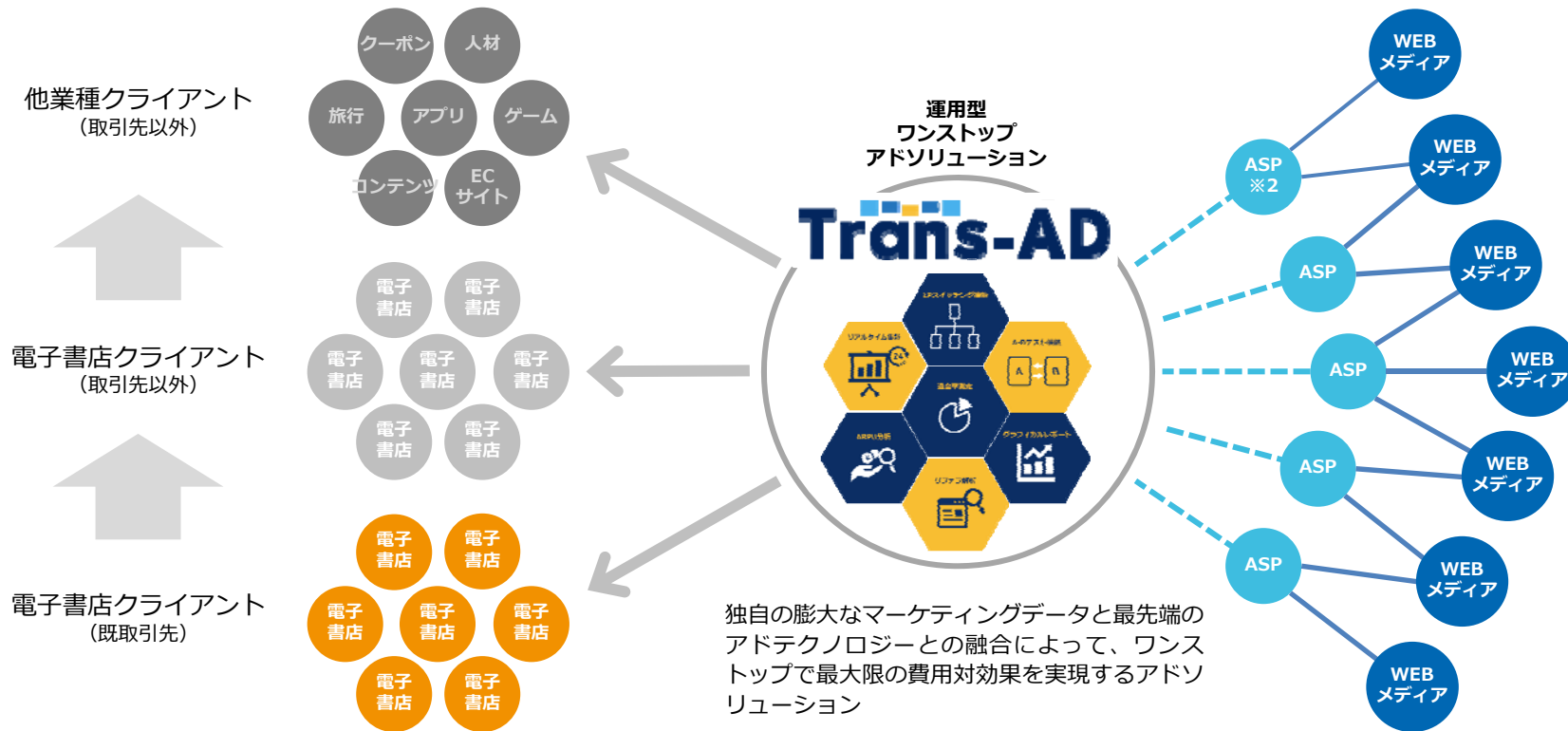
成長シナリオ進捗サマリー

3方向に展開するコンテンツ流通は、概ね順調に推移。



既存事業

インターネット広告の一元配信管理可能なワンタグソリューション※1「Trans-AD」の提供を開始し、電子書籍分野から開始した広告事業展開を拡大路線に転換。



※1 ワンタグソリューション…複数の広告サービスの広告タグを一つに集約させる仕組み。広告サービス毎のシステム連携設定が不要になり、広告クリエイティブの追加や、新規広告サービスの追加が容易となる。

※2 ASP (Affiliate Service Provider) …成果報酬型広告 (アフィリエイト広告) の配信事業者。広告主から委託を受けて契約する個人・法人が運営するウェブサイトへ広告掲載を依頼し、成果に応じてサイトに報酬を支払う仕組み。

国内事業拡大

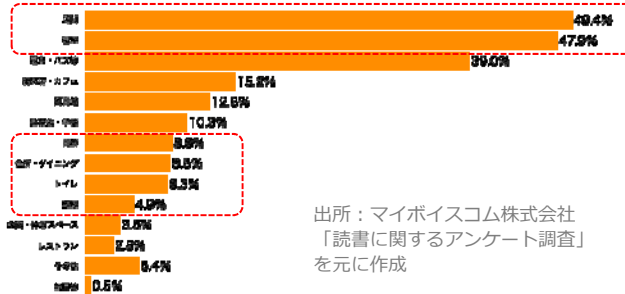
大和リビングマネジメントと連携し1日30分電子書籍が読み放題の「D-room Books」を提供開始。

D-room戦略

住環境を快適にし、大和リビングを選んでもらえるようにする
(ハード+ソフト)

「家」と「本」の相性の良さ

本を読む場所



D-room Books

入居したその日から、別途契約なしに
月30冊を読める！



(C)多田かおる / ミナトプロ・エムズ

残り 22:09

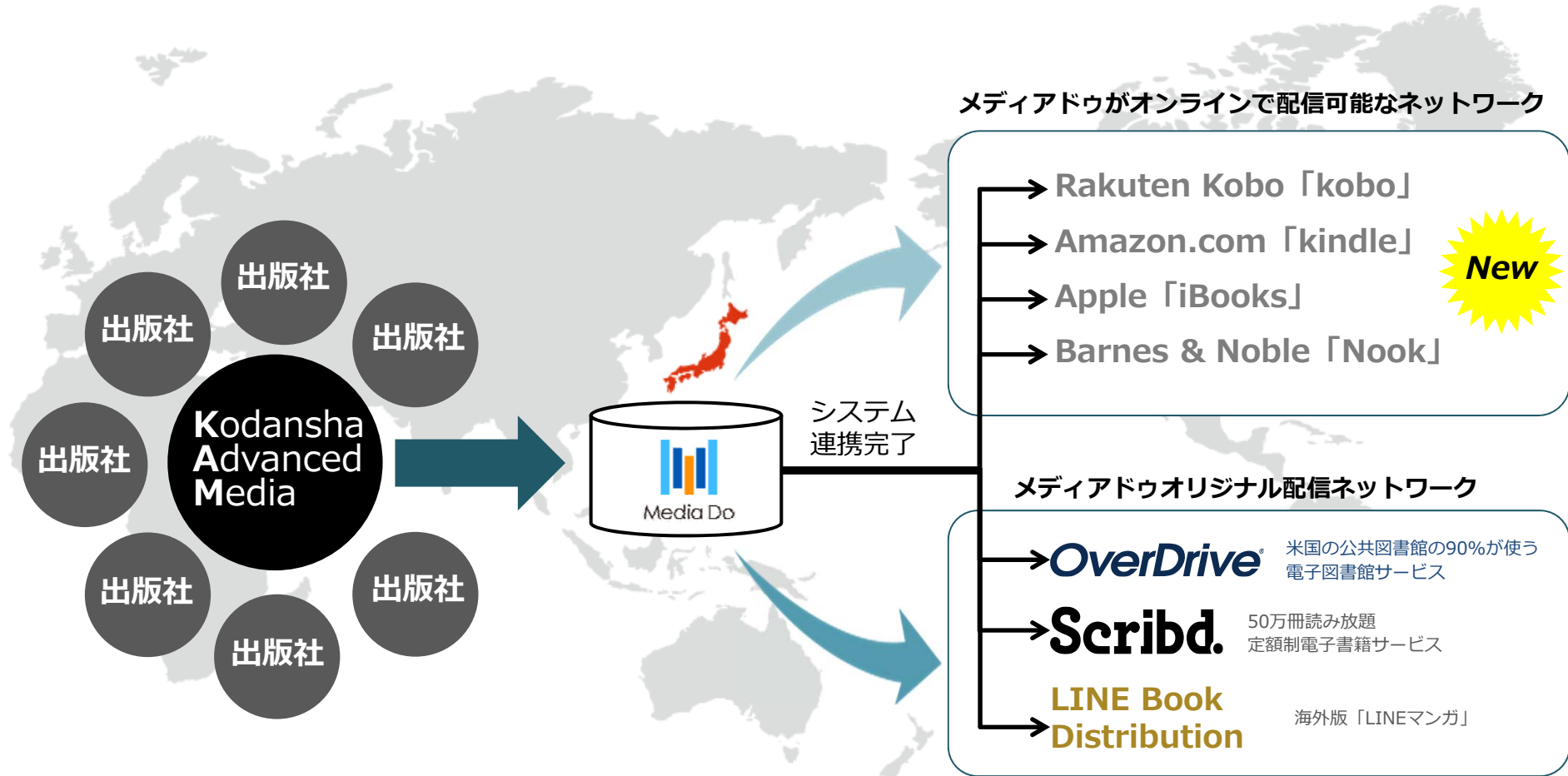
D-room居住者の
会員獲得拡大へ

※大和リビングマネジメントは、大和ハウスグループの賃貸アパート・マンション管理運営会社である「大和リビング」より、サブリース事業を引き継ぎ、事業を開始。
2015年7月末時点で 43万8千戸を超える賃貸住宅を管理。



海外流通展開

講談社作品を軸に世界の電子書店に向けた配信ネットワークの連結が完了し、海外流通の更なる加速へ。



電子図書館展開

OverDrive電子図書館システム導入は、茨城県龍ヶ崎市立中央図書館に続き潮来市立図書館がスタート。導入検討案件が継続的に増加中。11月の図書館総合展に向けてプロモーションを活動強化へ。

11月開催の第17回図書館総合展へ出展

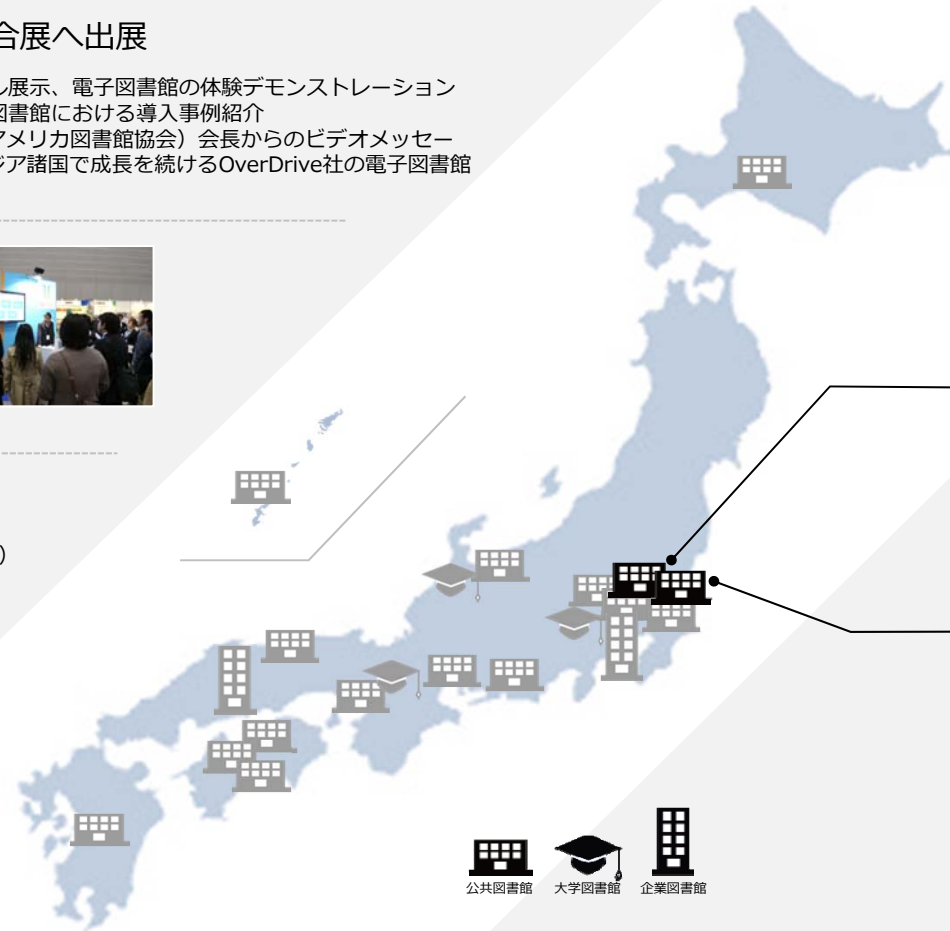
- 国内電子図書館の現状レポートやパネル展示、電子図書館の体験デモンストレーション
- 国内の公共図書館、大学図書館、企業図書館における導入事例紹介
- スペシャルフォーラムとして、ALA（アメリカ図書館協会）会長からのビデオメッセージ、OverDrive社のからアメリカ・アジア諸国で成長を続けるOverDrive社の電子図書館サービスについての講演



昨年の当社ブース

【開催概要】

名称：第17回図書館総合展
 会期：2015年11月10日（火）～12日（木）
 会場：パシフィコ横浜
 入場：無料



2015.7.14 スタート
 龍ヶ崎市立中央図書館



2015.9.1 スタート
 潮来市立図書館



会社概要

商号	株式会社メディアドゥ (MEDIA DO Co.,LTD.)
設立	1999年4月
資本金	885,439,750円 (2015年8月末日現在)
役員構成	代表取締役社長 藤田 恭嗣 取締役 溝口 敦 取締役 山本 治 取締役 伊藤 啓 (社外取締役/独立役員) 取締役 伊藤 行雄 (社外取締役/独立役員) 常勤監査役 大和田 和恵 監査役 森藤 利明 (社外監査役/独立役員) 監査役 堀 泰人 監査役 田村 茂 (社外監査役/独立役員)
従業員数	126名 (社員 96名、アルバイト等 30名 / 2015年8月末現在)
本社	東京都渋谷区代々木4丁目30番3号 新宿MIDWESTビル5F (初台)
名古屋テクニカルオフィス	愛知県名古屋市中区丸の内3-5-10 名古屋丸の内平和ビル9F
徳島木頭オフィス	徳島県那賀郡那賀町木頭和無田字イワツシ5-23

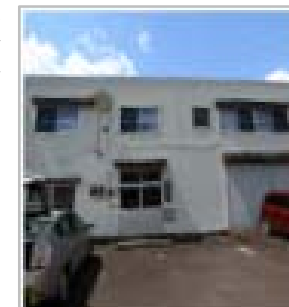
本社



名古屋
テクニカル
オフィス



徳島木頭
オフィス





Media Do

将来見通しに関する注意事項と会計監査について

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

また、本資料内には会計監査人の監査を経していない財務情報も含まれており、その内容の正確性を完全に保証するものではありません。従いまして、本資料に全面的に依拠した投資等の判断を行なうことは控えていただけますようお願いいたします。